
QA34 子供の甲状腺がんのリスクはどれくらいですか。

子供の最も注意すべき甲状腺がんのリスクは、1,000 人の子供が甲状腺に 100 ミリシーベルト被ばくしたとき、1,000 人中 2 人が発症する程度と試算できます。ただし小児の甲状腺がんは治療でき、平均余命まで生存できます。

なお、日本では元々、一年間に 10 万人当たり約 7 人が甲状腺がんにかかるとされています(国立がん研究センターがん情報サービス「各種がん 117 甲状腺がん」より)。

【根拠】

「1,000 人に 2 人」の根拠は、UNSCEAR2006 年報告書記載の、被ばく時年齢が 0～19 歳の甲状腺がん罹患の過剰絶対リスク 3.07 (1 万人・年・Sv) に、平均余命 70 年と 0.1Sv を乗じると、1,000 人に約 2 人となります。また、同じく過剰相対リスク (3.93/シーベルト) に、日本人の甲状腺がん罹患生涯リスク (1,000 人に 6 人) 及び 0.1 シーベルトを乗じると、やはり 1,000 人に約 2 人となります。

出典：放射線医学総合研究所ウェブサイト「放射線被ばくに関する Q&A」より作成

出典の公開日：平成 24 年 4 月 13 日

本資料への収録日：平成 24 年 12 月 25 日